

釧路市立高等看護学院教育目的・目標

理 念

科学的思考を基盤とした看護の実践力、保健・医療・福祉全般にわたる広い視野、豊かな人間性を備えた人材を育成する。

教育目的・目標

1. 教育目的

看護師として必要な知識及び技術を習得し、豊かな人間性と倫理観を養い、専門職業人としての自覚と責任を持ち、地域医療の充実に貢献し得る看護師を育成する。

2. 教育目標

- 1) 看護の対象である人間を多面的に把握し、統合的に理解できる能力を養う。
- 2) 人間のライフサイクルにおける健康の意義を理解し、あらゆる健康のレベルに対応できる能力を養う。
- 3) 看護の基礎的知識、技術を習得し、看護職としての基本的態度を身につける。
- 4) 保健・医療・福祉の概念を理解し、チーム医療における看護の役割と責任を果たせる能力を養う。
- 5) 専門職業人として主体的に学習を継続し、研究的態度を養う。

学年到達目標

1 学年

1. 健康的な生活習慣を確立する。
2. 問題意識をもって、ものごとを考えられる。
3. 自主的に学ぶ姿勢と感性を養う。
4. 看護概念及び基礎的看護技術を習得する。
5. 研究の基礎を学ぶ。

2 学年

1. 保健・医療・福祉を取り巻く社会状況に関心をもつことができる。
2. 医療従事者としての自覚をもち、相手の人格を尊重したかかわりができる。
3. 看護の対象を理解し、基本的な看護過程の展開ができる。
4. 看護研究を展開できる。

3 学年

1. 自己の看護観を明らかにし、看護者としての姿勢を確立する。
2. 看護の責任を果たせるよう、保健・医療・福祉の中での看護の位置づけ、役割を自覚できる。
3. 主体的に研究を継続する態度を養う。

期待される卒業生像（ディプロマポリシー）

1. 人間を尊い存在として幅広く理解する能力を身につけることができる。
2. 対象に関心を持ち、良好な人間関係を築くことができる。
3. 科学的根拠に基づき、安全安楽な看護を実践することができる。
4. 社会の変化に目を向け、地域で暮らす人々への支援を行うことができる。
5. 看護への関心を高め、探求心を持ち続けることができる。

臨地実習目的・目標

目的

保健・医療・福祉を総合的に理解し、看護に必要な基礎的知識・技術・態度を習得し、あらゆる健康レベルの対象に対し、安全に看護を実践できる能力を養う。

目標

1. 看護の対象である人間を尊い存在として幅広く理解する能力を養う。
2. あらゆる健康レベルの対象に対し、科学的根拠に基づいた安全安楽な看護を実践する能力を養う。
3. 看護の対象に関心を持ち、良好な人間関係を構築する能力と態度を養う。
4. 保健・医療・福祉チームの一員として、多職種との連携・協働の実際を経験し、看護の役割と責任の重要性を学ぶ。
5. 自己の課題に取り組むことの重要性を理解し、主体的に行動ができる。
6. 臨地実習を通して、自己の看護観を深め発展させることができる。

臨地実習科目と単位数(時間数)

教育内容		厚生労働省 指定単 位数	本学院 指定 単位数	実習科目	1学年	2学年	3学年
専 門 分 野	基礎看護学	3単位以上	3単位	基礎看護学実習Ⅰ-1 基礎看護学実習Ⅰ-2 基礎看護学実習Ⅱ	8H 37H }	2単位(90H)	
	地域・在宅看護論	2単位以上	5単位	地域・在宅看護実習Ⅰ	1単位(30H)		
				地域・在宅看護実習Ⅱ		1単位(30H)	
地域・在宅看護実習Ⅲ						1単位(45H)	
地域・在宅看護実習Ⅳ						2単位(90H)	
成人看護学	4単位 以上	8単位	成人看護学実習Ⅰ		2単位(90H)		
成人看護学実習Ⅱ				2単位(90H)			
老年看護学			成人看護学実習Ⅲ			2単位(90H)	
			老年看護学実習		2単位(90H)		
	小児看護学	2単位以上	2単位	小児看護学実習			2単位(90H)
	母性看護学	2単位以上	2単位	母性看護学実習			2単位(90H)
	精神看護学	2単位以上	2単位	精神看護学実習			2単位(90H)
	看護の統合と実践	2単位以上	2単位	総合実習			2単位(90H)
	計	23単位以上	24単位 1050H		2単位 75H	9単位 390H	13単位 585H

